

県（知事・土木部・農林部・水産部・各振興局長）

総合計画のもと、新しい
長崎県づくりに挑む年に

長崎県知事 大石 賢吾



新年明けましておめでとう
ございます。

県民の皆さまには、健やかに
新春をお迎えのこととお慶
び申し上げます。

昨年、県では総合計画が最
終年度を迎える中、新たな視
点や発想を取り入れながら、

積極的かつ着実に事業の推進
へ取り組み、本県の未来を切
り拓く大きな可能性の兆しに
繋げることができました。

将来を担う子どもたちが健
やかに成長し、多様な活躍に
つながる社会を実現するた
め、昨年3月に「長崎県こ
ども未来応援基金」を創設し、

安全・安心な「こどもの居場
所」や、冒険などチャレンジ
できる「こどもの体験」を提
供する「こども場所」の充実
に向けて取り組むなど、子育

て環境の整備を進めました。

また、九州初となる遠隔教
育の拠点として長崎県遠隔教
育センター「DECTT（デ
クット）」を昨年4月に開設
し、地理的要因や学校規模に
とらわれない、多様で豊かな
学びの提供を推進しました。

一方、本県の離島・半島を
多く抱える地理的特性や人口
減少などさまざまな課題があ
る中、県民の皆様的生活がよ
り豊かで快適になるよう、最
先端技術の活用にも取り組
みました。

ドローンの活用について
は、本県初となる国家戦略特
区の指定に伴い、昨年11月
には、全国で初めてエリア単
位のレベル4飛行（目視外で

民家上空等を飛行可能）によ
る医薬品・日用品の配送が実
証され、本県の物流や配送の
未来を変えていく大きな一歩
となりました。

また、農林水産業において
も、生産者の所得向上を目指
し、スマート技術の導入・拡
大等により、担い手不足や生
産コストの増加などの課題に

対応するとともに、トップセ
ールスによる販路拡大の支援
を行うなど、儲かる農林水産
業の実現を図りました。

さらに製造業においては、
半導体や航空機など成長産業
の需要を県内に取り込むた
め、県内企業の販路拡大や技
術力向上、人材確保等の支援
にも取り組みました。企業誘
致も進む中、県内では、こ
うした成長分野においても新
たな産業の芽が育ちつつあり、

産業構造に変化の兆しが見え
始めています。

また、昨年は県内外の皆様
との交流が進んだ年でもあり
ました。9月から11月にか
けて、全国規模の文化の祭典「
がさきピース文化祭202
5」を開催しました。開会式
には、天皇皇后両陛下の御臨
席を賜り、本県の多種多様な
文化の魅力を全国に発信する
貴重な機会となりました。

10月には、国際サイクルロ
ードレース「ツール・ド・九
州」が本県で初めて開催され、
国内外の18チーム、106名
の選手が、佐世保らしい港の
風景を背景に、世界トップク
ラスのスピードと迫力ある走
りで多くの観客を魅了しまし
た。

さらに、11月の「ポケモン
GO ワイルドエリア」長
崎」には、海外からも含めて
約42万人の方が参加され、

長崎県の豊富な食や観光地等
を楽しんでいただき、地域経
済に大きな効果があったと感
じています。

加えて、V・ファーレン長
崎が見事にJ1昇格を果たさ
れ、長崎ヴェルカの活躍も相
まって、県内外から多くの皆
様に応援にお越しいただきま
した。

こうした交流の更なる促進
に必要な交通インフラ等の整
備も進んでいます。昨年12月、
西九州自動車道の松浦IC―
平戸IC間が開通し、福岡方
面から平戸市へのアクセス
が、飛躍的に向上しました。

また、韓国の航空会社と継
続した協議の結果、本年1月
4日から、長崎―釜山間で週
3便の定期航空路線の運航が
決定しました。

引き続き、地域の活性化や
産業の振興に向け、交流人口
の拡大に取り組んでまいりま
す。

昨年は被爆80年、長崎空港
開港50周年など様々な節目の
年であり、長崎県の歩みやこ
れまで受け継がれてきた先人
の方々の功績に思いを馳せ、
これからの長崎県に思いを巡
らす良い機会にもなりまし
た。

州ルートの未整備区間（新鳥
栖―武雄温泉間）についても、
関係者の動きが活発になり、
議論も加速しています。引き
続き、政府・与党に課題の解
決を働きかけるとともに関係
者と協議を重ねながら、全線
フル規格による整備の早期実
現に力を注いでまいります。

また、多くの国境離島を有
する長崎県にとって極めて重
要な法律である有人国境離島
法が、令和9年3月に失効期
限を迎えます。県では、市町
の皆様と連携し、あらゆる機
会を捉えて、法の改正・延長
や支援の拡充について、国等
へ強く働きかけてまいりま
す。

こうした中、県では昨年、
令和8年度からの5年間の指
針となる「長崎県総合計画
みんなの未来図2030」を
策定しました。「ながさきの
誇りと希望を力に、みんなで
夢あふれる未来をひらく」を
基本理念に掲げています。同
じく昨年策定した「ながさき
ブランドینگ・情報発信戦
略」やロゴ等も活用しながら、
引き続き、多方面から選ばれ
る「新しい長崎県」の実現に
挑んでまいります。

結びに、本年が皆さまにと
りまして、素晴らしい年とな
りますよう心からお祈り申し
上げます。

地域の期待に応えられる職場づくり

一般社団法人

長崎県建設業協会 五島支部

支部長 浜田 哲男 副支部長 今村 伊久雄
他 会員一同

〒853-0032 長崎県五島市大荒町343 Tel(0959)72-2606
Fax(0959)72-6398



一般社団法人

長崎県建設業協会

会長

根 眞悟

副会長

上山 信宏 崎田 誠伸
中嶋 一也 原田 繁盛

〒850-0874 長崎市魚の町3番33号 長崎県建設総合会館3階

Tel(095)826-2285 Fax(095)826-2289

一般社団法人 長崎県中小建設業協会

会長 北村 政和

〒850-0037 長崎市金屋町9番3号
TEL 095-824-4028 FAX 095-824-7563

一般社団法人

長崎県建設業協会長崎支部

支部長 川島 邦元 副支部長 武藤 剛 副支部長 大田 光敏

外 会員一同

〒850-0874 長崎市魚の町3-33
TEL(095)826-2291 FAX(095)826-2287